

職員インタビュー 『県のシゴト、私のユメ』

電気

経験と知識が豊富で緊急時にも冷静に対応できるような職員になりたい



牧野 大悟

東部広域水道事務所

H31年 採用 現所属

岐阜県庁を志望された動機を教えてください

私は、地元である岐阜県内で自分の専門である電気の知識を生かしつつ、周りの人の生活を支えられるような仕事がしたいと思っていました。岐阜県職員に電気の専門職があることを知りました。水道、下水道等の生活を支えるインフラの分野で働くことで自分の希望をかなえたいと思い志望しました。

現在の仕事内容を教えてください

私の所属する山之上浄水場は、1日約50,000㎡の水道水と約4,500㎡の工業用水を可成地域へ供給しています。いつでも安心安全で豊富な水道水と工業用水を供給するために、老朽化した施設と設備の更新や修繕の設計・監督を行っています。また災害時には関係機関との連絡調整や現場でのバルブ操作などを行っています。

働く環境についてはどう思われますか

入庁からの経験が浅く、2年が経過した今でもわからなかったことや困ったことがあります。周りの先輩や上司からアドバイスをいただける環境です。また施設・設備の設計・監督を務める中で普段の生活では見ることができない技術や仕組み、製品を知ることができ、日々新しい知識に触れられる環境でもあります。

今後実現したい夢はなんですか

今は経験や知識が浅く、周りの先輩や上司の方に助けていただければいいのですが、これからの一つ一つの経験を大切にしつつ、先輩方のような経験と知識が豊富で緊急時にも冷静に対応できるような職員になりたいです。

機械

水道事業に貢献していきたい、地域の方々から感謝されるような公務員になりたい



辻 高明

東部広域水道事務所

H30年 採用 現所属

岐阜県庁を志望された動機を教えてください

前職では県外の民間企業で働いていましたが、地元である岐阜県に関わることでできる仕事をしたいと思うようになりました。岐阜県職員にも専攻していた機械職の募集があり、社会インフラである水道事業にやりがいを感じ志望しました。

現在の仕事内容を教えてください

私が勤務する東部広域水道事務所では、県内11市町の約50万人に水道水を供給しています。安心安全な水道水を安定供給するために、地震に強い送水管布設工事の設計・監督を行っています。機械分野だけでなく土木・電気・化学といった様々な分野が関連します。

仕事とプライベートをどのように両立されていますか

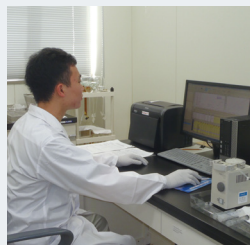
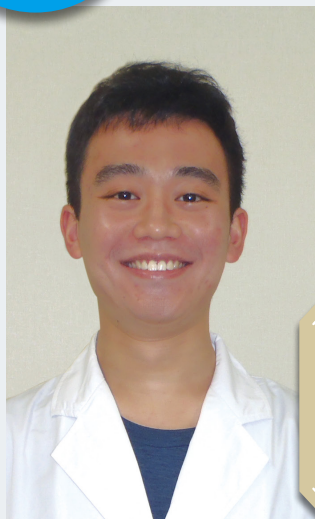
平時は定時退庁を心掛け、効率よく業務を行うように意識しています。また、年次休暇や夏季休暇に加え、ノー残業デーなどプライベートな時間を作るための制度を活用し、メリハリのある生活を送ることを心掛けています。

今後実現したい夢はなんですか

今後多くの経験を積んで社会インフラである水道事業に貢献していきたい、将来的に地域の方々から感謝されるような公務員になりたいです。

化学

研修や業務経験を積んでいき、岐阜県の水道事業をより良くしていける人材になりたい



竹腰 裕介

東部広域水道事務所

R2年 採用 現所属

岐阜県庁を志望された動機を教えてください

私は、大学で化学を専攻しており、そこで学んだことを生かせる仕事をしたいと考えていました。また、小学校の自由研究では地元の川の研究をしていました。そこで、化学の知識を生かしつつ、興味を持てる仕事がないか探していたところ、水道水や河川水の水質検査や管理業務に携わる化学の募集があることを知り、岐阜県職員を志望しました。

現在の仕事内容を教えてください

現在、県内11市町の約50万人に水道水を供給する県営水道の水質管理をしています。水道法に定められる基準に適合しているかを確認するため、200項目以上の検査を、最新の分析機器を駆使して実施しています。また、水道の研究発表会や技術研修などに参加し、日々水道に関する知識を深めています。

働く環境についてはどう思われますか

私が働いている水質試験棟は、清潔で器具や機器等の整理もしっかりしてあるので、気持ちよく水質検査等の業務を行うことができます。また、業務で不明な点は先輩に教えてもらえ、分析技術や高度な分析機器の操作も指導してもらえるので、安心して業務に望むことができます。

今後実現したい夢はなんですか

まだ今の段階では、水道や水質に関する知識と経験が十分ではないのですが、研修や業務経験を積んでいき、岐阜県の水道事業をより良くしていける人材になりたいと考えています。